

◇11月の代祷・信施奉献先

▽済州(チエジュ)教会・西
帰浦(ソギポ)教会の働きの
ため▽障害者週間のため
(11日～17日)▽聖救主教会
キッドスクール(幼稚園)の
ため▽人権活動を支える主日
(25日)

・倉澤一太郎司祭の入院・治
療を受けての暫定的な人事を
発令。
・倉澤一太郎司祭の病後の経
過について
教区事務所関連報告

・聖公会東アジア礼拝ネット
ワークの決算報告
協議事項
・女性の司祭按手20周年記念
礼拝のリトリート(ナザレ)
参加者の参加費支出を了承
・主教按手式に出席する出向
教役者の交通費支出を承認
・人事について

聖餐式の後、交流会を行
います。参加費：1000円(昼
食・記念誌代)

◇第133(定期)教区会報告

11月17日(土) 聖アンデレ
主教座聖堂にて第133定期
教区会が9時から14時半まで
開かれた第1号議案2019
年度教区収支予算承認の件
は賛成多数で可決された。第
2号議案池袋聖公会、東京聖
マルチン教会、練馬聖ガブリ
エル教会の三つの教会の合併
を承認する会は一部文章を訂
正のち承認、第3号議案指
定献金の使途目的変更の件は
可決された。

・第133(定期)教区会議
案書を発送
・主教按手・東京教区主教就
任式について
財務主事報告

▽女性の司祭按手20周年感謝
礼拝(聖餐式)・交流会
日時：12月1日(土) 11時～
場所：聖アンデレ主教座聖堂
説教：テリー・ロビンソン司
祭(英国聖公会)

▽ナザレ研修会旧約聖書講義
「死海写本のサムエル記」翻
訳の仕事から」
日時：12月1日(土) 13時半
～15時半

◇常置委員会報告(11月13日)

・各委員会の動向について
・東京聖マルチン教会、池袋
聖公会、練馬聖ガブリエル教
会の合併について。教区会後
の動向など説明
・正義と平和協議会の常置委
員会推薦を要請
・年末年始の礼拝アンケート
は降臨節前には配布予定

宣教主事報告

▽ナザレ研修会旧約聖書講義
「死海写本のサムエル記」翻
訳の仕事から」
日時：12月1日(土) 13時半
～15時半

主

主

主

今週・来週の予定	
11月25日～12月8日	
25(日)	降臨節前主日 降臨節を迎える 光の礼拝 (聖アンデレ主教座聖堂) 世界平和デー記念礼拝 (聖バルナバ教会)
29(木)	聖職養成委員会
12月	
1(土)	女性の司祭按手20周年感謝 プログラム 正義と平和協議会・講演会 正義と平和協議会 ・運営委員会
2(日)	降臨節第1主日
4(火)	主教按手式準備委員会 礼拝グループ

場所：ナザレ修道院
講師：小林進（横浜教区退職司祭）

参加費：500円（学生無料）

▽尾松純子「語りの世界」

日時：12月1日（土） 14時

場所：聖マルコ教会

入場無料（但し、心臓病保育活動の為の席上献金ご協力
のお願いが有ります）

問い合わせ：042（361）

7680

▽降臨節第1主日 唱詠晩禱

日時：12月2日（日） 16時

場所：立教女学院聖マーガ

レット礼拝堂

司式：大森明彦司祭

説教：鈴木裕二司祭

オルガン・指揮：岩崎真美子・

ジェームス・ドーンソン

聖歌隊：聖マーガレット礼
拝堂聖歌隊・藤の会フェ
スティバルクワイヤー
2018

曲目：Gabriel Message バ
スクキャロル Christmas
Lullaby ジャッター 他

▽下町聖書の会（12月）

①日時：7日（金） 10時半

場所：神田キリスト教会

②日時：14日（金） 10時半

場所：神田キリスト教会

③日時：21日（金） 19時

場所：神愛教会

・今月は第1、2、3金曜日
に行います。第4はお休み
です。

・学ぶ箇所は次の主日の聖書
箇所です。下町G以外の方
の参加も歓迎します。

▽クリスマスマルシェ

日時：12月8日（土） 11時

16時

場所 神愛教会

・クリスマスグッズ、クラフ
ト、食品、軽食などの手づ
くり自信作品多数販売いた
します。ぜひお出下さい。

▽「新しい聖地旅行
2019」へのお誘い

イエスさまの足跡をたど

り、聖書にちなむ名所旧跡

だけでなく、ペンテコステ

以来ずっとつづいてきたキ

リストの使徒の末裔である

信徒たちにも出会う旅です。

緑と花にあふれた美しい季

節であり、また、キリスト

がすべての人のために命を

ささげられたことに思いを

馳せる大齋節は最もふさわ

しい季節でもあります。

主催：サラーム・パレスチ

ナ（正義と平和協議会加盟

団体）

協賛：正義と平和協議会、

信仰と生活委員会、人権委

員会

日程：3月5日（火）～17日（日）

参加費：40万円

訪問地：ナザレ、ガリラヤ湖、

死海、ベツレヘム、エルサ

レム等

募集人数：先着20名

申込締切：12月26日（水）
申込はFaxでお願いします。

03（3361）0372

前島

申込用紙及び詳細は各教

会に掲示してあるポスター

をご覧ください。

問い合わせ先：岩浅：080

（3028）9162 梶山：

salaam@salaam-palestine.

holy.jp

◇初陪餐

11月18日

聖アンデレ教会

▽大畑暖（聖アンデレ）

聖パウロ教会

▽奥堂澄子▽奥堂雅之（聖

パウロ）

「クリスマス礼拝と主イエス
命名の日の礼拝について」

一部、礼拝執行担当の微調
整と確認を行っております。
降臨節までには各教会宛に
届くよう郵送いたします。

同時に教区ホームページに
も掲載いたします。
しばらくお待ちください。

教区事務所 宣教主事

◇東京教区第133(定期)
教区会 主教演説

東京教区管理主教

主教ゼルバベル 広田勝一
本日は、このように皆様にご
ご参集いただき、第133
定期教区会を開催できるこ
とを感謝いたします。何よ
りもまず触れるべきことは、
9月1日に開催された臨時
教区会の主教選挙において、
高橋宏幸司祭が当選され大
きな喜びに包まれたことで
す。この主教選挙にあたり、
3回に亘る聖職会、また8
月には信徒代議員の集いを
実施してきました。10月に
入り、同師は主教被選者と
なり今日に至っております。
そして先日は、来年1月14
日に予定されている主教按
手・教区主教就任式の準備
がスタートしました。

臨時教区会開催の9月1日
は、関東大震災から95年の時
でした。東京教区は、5年後

に、教区成立100年となり
ます。この100年に向けて
「豊かな牧会」「力強い宣教を
目指して」歩むことができる
ように祈ります。

今回の教区会は次年度の
計画が中心ですが、大変重
要な議案があります。池袋
聖公会・東京聖マルチン教
会・練馬聖ガブリエル教会
が合併して一つの教会とな
ることが、議案として審議
されます。教区会資料中の
20頁にわたります。

これら3教会の本格的な動
きは2015年まで遡りま
す。東京聖マルチン教会と練
馬聖ガブリエル教会は、2教
会合同主日聖餐式をささげる
ようになりました。そして
2016年5月15日の聖霊降
臨日より、池袋聖公会・東京
聖マルチン教会・練馬聖ガブ
リエル教会の3教会は、3教
会合同主日聖餐式をささげる

ようになり、この間、卓司
祭、橋本司祭、そして昨年逝
去された河野司祭が協働しつ
つ3教会の礼拝を支えてこら
れました。3教会が一つの場
所で共に心と手を合わせ祈り
続けた意味の大きさを思いま
す。今までの組織、いわゆる
「うちの教会」だけを維持す
ることに精いっぱいになるの
ではなく、教会本来の使命で
ある外に対する宣教の力、主
の福音を必要とする人々に福
音を宣べ伝える力を合わせる
ため集まりました。それが宣
教協力体制を築き上げていく
スタートとなったのです。

2017年7月、さらに
卓司祭が池袋聖公会の管理
牧師となり3教会の協力体
制はより深まりました。3
教会の教会委員が中心とな
り約6か月間の協議を経て、
2018年に池袋聖公会・
東京聖マルチン教会・練馬

聖ガブリエル教会それぞれ
の教会の現在堅信受領者総
会で、「新しい教会設立を推
進するための検討委員会」
設置の議案が承認され、本
格的に3教会が一つになる
ことに関する議論が始まり
ました。その結果、今秋に
開かれた3教会それぞれの
臨時現在堅信受領者総会で、
一つの教会となることが決
定されました。そこでは「安
定的な礼拝を行い、祈りを
ささげる」ために、また「地
域の人々(となり人)に仕
える」ためには、3教会が
新しい共同体として一つと
なって出発しなければなら
ないことが確認されました。

3教会の営みは、組織の事
務的な変化を求めめるだけの
営みではありません。キリ
スト者の生き方の変化を求
めた、心の、意識の、変革
です。新しい教会共同体設
立を推進していくことは、

「共に集まり、共に心と手を
合わせ」祈りをささげなが
ら、主がわたしたちの間に
おられることを感じ、信仰
の原点を確認する作業に通
じます。すなわち報告書に
ある、「安定的な礼拝を行い、
祈りをささげること」そし
て「地域の人々(となり人)
に仕えること」を通して、
わたしたちの間におられる
主の恵みを分かち合うこと
を目指す営みとなります。

この3教会の動きは、東京
教区の各教会・礼拝堂のみな
らず日本聖公会主教会も注目
しています。祈りをもってこ
の3教会の働きを覚えて頂け
ればと思います。私たちも「安
定的な礼拝を行い、祈りをさ
さげる」ために、また「地域
の人々(となり人)に仕え
る」ために、現状からどのよ
うな変化が必要かを、それぞ
れが自分の問題として真剣に
受け止めていただければと思

います。また本教区会が、各教会の今後の宣教のあり様を問い直す機会となればと願います。

なお主教会では、現在の日本聖公会の現状、ことに教役者の今後の推移、信徒の高齢化などを分析しつつ、大枠の選択肢として「伝道教区」(仮称)の可能性や11教区を数ブロックに分ける案等も提案されつつ、合併も考慮に入れながら検討に入っています。

教区再編成とも捉えられる提案が、教役者数の減少等という消極的な理由を含みつつ、より積極的な意味での宣教体制の立て直しの提案であるという、その意義を注意深く探りながら様々な課題を検討してまいります。これは、これまでの11教区という在り方からの大きな転換が必要とされる事

柄です。かつて教区制改革委員会と主教会との話し合いが持たれたこともありましたが、しかしその時には、まだ今ほどには必要性を感じていなかったことに加え、各教区の給与の差等もあり、教区間の壁がより高く存在していた時でした。主教会では、来年度に迎える日本

聖公会宣教160周年にあたり、主教会メッセージにおいて、何らかの教区再編成についての提示をしたいと考えています。また、次

期総会に主教会から教区再編成についての提案ができるように、作業を進めるところであります。また10月に行われた第232回(定期)主教会において、今年12月初旬に発売予定の、新翻訳聖書「聖書協会共同訳」の礼拝での「試用」を認めることに

なりました。公祷などにおける使用については、法規第171条および別表2に定められていますので、総会の決議が必要で、日課表なども整えていく必要がありますが、主教会としては、

試みに用いることを認めることといたしましたのでお知らせいたします。試用されるの意見や感想は、教区主教会までお知らせいただければ幸いです。

さて教区におきましては、下条知加子聖職候補生と高柳章江聖職候補生の執事志願を受理し、執事試験を聖職試験委員会に諮問したところであります。お2人への良き導きをお祈りください。なお次年度からの人事案件については、微調整が必要なため、この教区会では発表できませんが、近いうちに公示できるようにいたします。

この8月には中村淳司祭、9月には倉澤一太郎司祭の病氣療養がありました。中村司祭は今月より少しずつ復帰しておりますが、倉澤司祭は3月までの休養となり、山手グループではそれに伴い新たな管理体制となりました。皆さまのご理解、

ご支援をお願いいたします。また課題の一つに小笠原聖ジョージ教会があります。管理牧師である笹森司祭の報告も受けつつ、教区の小笠原への取り組みを今後2年間を目安に行っていきたいと思います。そのため的人事体制等も検討中です。またこの一年、私は幹事教会牧師連絡会を大事にしてきましたが、

次年度に向けて各教会の礼拝のあり様も課題として残っています。最後にありますが、私は今から約8年前にも東京教

区管理主教の任にあり、臨時教区会も含めて4回の議長を務めました。最後は2010年11月20日の第114回定期教区会でした。その年の11月3日の臨時教区会で主教選挙があり、当時の大畑喜道司祭が当選されました。翌年の2011年2月11日、大畑主教の按手・教区主教就任式が行われました。それから7年が経ちました。大畑主教の休養、退職に伴い、定期教区会は本日含め4回、主教選挙に伴う臨時教区会2回を経験してきましたが、今回が最後となります。これまでの、常置委員会、教区事務所を始め、多くの方々のお支えに感謝しています。

今日の教区会が、明日の教会への前進となることを祈りつつ、開会の言葉とさせていただきます。

最後にありますが、私は今から約8年前にも東京教